

はなみずき

VOL
45

令和2年 夏号



MIGITA HOSPITAL

100th
SINCE 1919

こんにちは。内科の鈴木 孝雄です。昨年末の発生以来、連日のように“コロナ”という言葉を目にします。医学が進歩した現代において、感染症が原因で、医療のみならず、社会、経済、教育、娯楽、スポーツとこれほどまで多方面に甚大な影響が出るとは誰が予想できたでしょうか。「アフターコロナ」、「ウィズコロナ」と言われるように、今後も感染を防ぐために、人と人が一定の距離を保つような新しい生活様式を取り入れることが求められています。

医療に限って言えば、受診による感染拡大を防ぐために、オンライン診療や遠隔診療を導入する動きが出ています。ただ一方で、触診や聴診をしなければ診断できない病気もあり、診療全体をオンライン化してしまうと見落としの可能性が潜んできます。患者さんの状態を見極めたうえでの活用が前提となります。

当院では、今年2月から、一部の内科初診患者さんの問診を対象にAIを導入しています。病院スタッフからタブレット端末が手渡され、その画面の質問項目に答えていくと、電子カルテに病歴が自動的に反映・

記載される仕組みです。診察室で患者さんから病歴を聴取し、カルテ入力する時間が省略でき、その分、効率よく診療することができています。

また、当院の胃カメラ、大腸カメラ等の消化器内視鏡検査については、学会の提言・指針に従い、徹底した感染防護策で、患者さん、スタッフの感染予防に努めています。なお、この夏からは本町に「みぎたクリニック」が新築され、八王子市胃癌検診や健診目的の胃カメラに取り組んでいます。健診で異常が見つかった場合、当院で精密検査や一部の治療が可能です。

時代が大きく変化しても、医の原点は患者さんに“接する”ことであると確信しています。右田病院でも、新しくかつ安全な接し方で、スタッフ一同、皆様の健康をサポートしていきますので、これまで通り安心して受診して頂ければ幸いです。



診療部 内科
内視鏡室 室長 鈴木 孝雄

平成20年開設以来多くの方々にご利用いただきました右田健診クリニックは、この度、名称を「みぎたクリニック」と改め、リニューアルオープンさせて頂くこととなりました。

場所は、旧クリニックより南方へ50メートル(徒歩1分)の所にあり、1階は乳腺科と内科の外来診療フロアで、2～3階は健診フロアになります。

女性専用フロアでの乳がん・子宮がん検診実施の他、男性の方もご受診頂ける日を設け、肺がん・大腸がん・胃がん検診(内視鏡・バリウム)、人間ドック、生活習慣病健診、企業健診等々、ご利用者様のニーズに応えた健診の提供と、ご友人やご家族と一緒でも受診しやすい環境を整えてまいりたいと考えております。

1階の乳腺科外来は、右田病院からの移設となり、これまでと同様に受診頂けます。内科外来では健診後フォローをさせて頂きます。

地域の皆様に親しんで頂けるよう、スタッフ一同誠心誠意努める所存です。



医療法人財団興和会

みぎたクリニック

〒192-0066 東京都八王子市本町13-8
電話 042-621-5655 FAX 042-621-5688

URL <http://www.migitaclin.com>
健診予約専用電話 0120-222-621

医療法人財団興和会 右田病院

住所: 〒192-0043 東京都八王子市暁町1-48-18
TEL: 042-622-5155 (代表)

理事長 右田 敦之 院長 右田 隆之

従業員数 140名 開設 昭和8年11月

標榜科目

- ・消化器外科・整形外科・呼吸器外科・乳腺外科
- ・形成外科・肛門外科・一般外科・消化器内科
- ・循環器内科・呼吸器内科・一般内科・泌尿器科
- ・皮膚科・麻酔科・リハビリテーション科・救急科

病床数

●地域包括ケア病棟 82床

- 東京都指定二次救急医療機関/在宅療養支援病院
- 日本外科学会認定専門医制度関連施設
- 日本整形外科学会専門医研修施設
- マンモグラフィ精度管理中央委員会認定施設
- 日本静脈経腸栄養学会NST稼働認定施設
- 日本栄養療法推進協議会NST稼働認定施設

アクセス

- 京王八王子駅下車徒歩17分
- JR八王子駅下車徒歩22分
- JR八王子駅・京王八王子駅より
「宇津木台行」・「ひよどり山トンネル経由創価大学行」
「ひよどり山トンネル経由富士美術館行」・「ひよどり山トンネル経由戸吹行」
上記各バス「八王子郵便局」バス停下車徒歩4分

医療法人財団興和会 みぎたクリニック

住所: 〒192-0066 東京都八王子市本町13-8
TEL: 042-621-5655 (代表)

院長 鴨 宣之 開設 令和2年7月

検診内容: 人間ドック・各種健診
診療科: 乳腺科・内科

マンモグラフィ精度管理中央委員会認定施設



医療法人財団興和会
右田病院

<http://www.migitahosp.or.jp/>



医療法人財団興和会
みぎたクリニック

<http://www.migitaclin.com>



検査のお話

新型コロナウイルス感染症の検査について



新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の発生が報告されて以来、世界各地で感染が拡大し、日本でも発生が確認されてから日々様々な情報が発信されています。

今回はよく耳にする検査名の、“PCR検査”“抗原検査”“抗体検査”についての説明をします。

現在、感染しているかを調べる検査

①PCR検査

- ウイルスが持っている**遺伝子(DNA)**をターゲットとし、増やして**目的のウイルス**を検出します。
- 検査に必要な機器は限られた施設にしかないため、そこまで運ばなければならないことが多く、検査自体も**数時間**かかります。そのため、**検査結果がわかるまでに数日**かかることとなります。

②抗原検査

- 人体に対する**異物(ウイルスなど)**を検出する検査です。
- 抗原に合わせた抗体**を反応させ検出します。
- 国内では5月13日に検査キットが承認され、インフルエンザの簡易検査のように、**短時間(15~30分)**で結果が出ます。
- 欠点として、**精度がPCR検査よりも劣ります**。



過去、感染していたかを調べる検査

③抗体検査

- 抗体**は、ウイルスが体内に侵入した時に**ウイルスを異物**とし、**攻撃する役割**があります。**ウイルス感染後数日から数ヶ月**で抗体が作られます。
- 検査は**血液**でおこない、簡易検査は**15~30分**で結果が出ます。
- しかし、**新型コロナウイルスに対する抗体反応**については**いまだ不明な点が多い**と言われています。

検査の**特性**と**患者様の状態**を考慮し、どの検査が必要か判断します。

情報は日々更新され、当院の対応もそれに応じて変化することがあります。

治療薬やワクチンの開発が待たれますが、**3つの密(密閉空間・密集場所・密接場面)**を避け、外出時の**マスク着用**、**咳エチケット**、**石鹸による手洗い**と**手指消毒**など、**感染しない・させないように気を付けましょう**。

臨床検査技師 小池 久美

避難所における感染症対策



もしも、**新型コロナウイルスがまん延する状況**において**災害が起きたら**どうしましょう？

新型コロナウイルス感染症がまん延する状況において災害が発生し、避難所を開設する場合には、**密閉・密集・密接(三密)にならないように配慮・検討・配置**し、感染症対策に万全を期すことが重要となっています。

また、災害時には**断水**により**手指の流水洗浄**ができない可能性もあることや、避難場所などでの**集団生活**等により、**新型コロナウイルスなどの感染が拡大するリスク**があることを十分に**理解**した上で**避難・行動**することが重要です。



密閉

密集

密接

避難所へ避難する場合の

注意点



避難所における感染予防策について、自分が今いる場所で気を付ける事をお伝えいたします。

避難所では

- 入所時は必ず検温する。
 - 咳エチケット等の基本的な感染対策を徹底する。(マスク着用!)
 - 頻りに手洗い・うがいを行う。アルコール消毒も!
 - 個人で身の回りの清潔品(タオル、歯ブラシなど)を持参する。
- ※万一、発熱や咳等の症状が出た場合は、速やかに施設管理者に申し、指示を受ける。

地震・台風・土砂崩れ・洪水・今回のような感染症など、いつ災害が襲ってくるかもしれません。日頃より我々も、皆様も**災害に対する意識を高めておく**必要があると思います。

いざと言うときに少しでもお役に立ち、お手伝いできればと思います。



右田病院 事務長
小澤 昌樹



新型コロナウイルスの

ワクチンと治療薬について



薬のおはなし

みなさんもおそらくテレビ等で新型コロナウイルスのワクチンや治療薬の話を目にすることがあると思いますが、**ワクチン**と**治療薬**の違いはご存じでしょうか？

ワクチン

ワクチンは新型コロナウイルスにかからないよう、**予防的に使う**ものです。

人の体には入ってきたウイルスなどの**病原体**を覚えて、再び体内に入ったときに、すぐにその**病原体と戦える仕組み**、すなわち「**免疫**」があります。

ワクチンはウイルスなどの**毒性を弱めたり、無毒化**させたりしたものを体内に入れて、**免疫をつくり、そのウイルスと戦う準備**をさせます。

そうすると、本物のウイルスが体内に入っても**感染しない**、もしくは感染しても**重症化しない**ようになります。

世界中が急いで開発していますが、完成までは早くても**1年から1年半**かかると言われています。

治療薬

対して、**治療薬**は新型コロナウイルスに感染したら、**症状に応じて使う**ものです。

現在新型コロナウイルスの新規治療薬を開発する動きも広がっていますが、急ピッチで開発を進めても、**安全性、効果**を見極めるためには**時間**がかかります。(一般的に新薬は開発開始から承認されるまで**10年近く**かかります)

そこで、今は**他の病気で用いられている薬**で、新型コロナウイルス感染症治療に**効果ありそうなもの**を選んで使っています。

- ウイルスが増えるのを抑える薬
 - ウイルスが細胞の中に入るのを防ぐ薬
 - 血栓ができないようにする薬
 - 免疫が過剰に働くのを防ぐ薬
- などがあります。

新型コロナウイルスワクチンや、治療薬、治療法は**現在世界中で開発、研究**が進められています。

完成を心待ちにしつつ、みんなでできる限り感染しないよう注意して過ごして、**新型コロナ感染を乗り越えて**いきましょう！

薬剤師 荻島 千鶴



誤情報には気を付けて!!

栄養士のひとりごと



こんにちは。

新型コロナウイルス感染症の拡大に合わせて「**〇〇がコロナウイルスに効く**」と報道されていますよね。これって本当なのでしょうか？

消費者庁は3月に「**新型コロナウイルスに対する予防効果を標ぼうする商品の表示に関する改善要請等及び一般消費者への注意喚起について**」という発表をしています。みなさんご存知でしょうか？

誤認を与える表示例

- ビタミンA,C,D
- オリーブ葉エキス
- タンポポ茶
- 靈芝
- 天然蕁納豆
- N-アセチルシステイン
- セレン
- 梅肉エキス
- マヌカハニー
- あおさ
- ポリフェノール
- α-リポ酸
- グルコサミン
- β-グルカン ...

これらの食品については現段階では**客観性及び合理性を欠く**ものと考えられ、**誤認を与える表示**と考えられているようです。

このように、**新型コロナウイルス予防に効く**といわれている食品はありません。そもそも**インフルエンザなどのウイルス全般について予防に効く**と根拠により明確に言える食品はありません。免疫力を高めるには**バランスの良い食事**をとるのが一番。みなさんも惑わされないようにしてくださいね。

管理栄養士 橋本 理絵